

別記

第1号様式(第5条第2項)

取扱注意

工事成績評定表		☐ 完成 (☐ 完成 ☐ 確認) ☐ 出来形 (☐ 出来形 ☐ 部分引渡し ☐ 打ち切り清算) ☐ 中間 (☐ 中間 ☐ 部分使用)				検査番号		検査年月日		年 月 日																		
						工事担当課名		検査担当課名																				
						工事担当課長		検査担当課長																				
工事名						工期	当初	自 年 月 日	請負金額(当初)	工事概要																		
受注者							至	年 月 日	円																			
住所							変更	自 年 月 日	請負金額(最終)																			
氏名							至	年 月 日	円																			
考 査 項 目		監督職員(監督員)					監督職員(主任監督員)					専門検査員(出来形・中間)					専門検査員(完成)											
		氏名					氏名					氏名					氏名											
項 目	細 別		a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1.施工体制	I.施工体制一般		+1.0	+0.5	0	-5.0	-10																					
	II.配置技術者		+3.0	+1.5	0	-5.0	-10																					
2.施工状況	I.施工管理		+4.0	+2.0	0	-5.0	-10								+5.0	—	+2.5	—	0	-7.5	-15	+5.0	—	+2.5	—	0	-7.5	-15
	II.工程管理		+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	+2.0	—	+1.0	—	0	-7.5	-15														
	III.安全対策		+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0	—	+1.5	—	0	-7.5	-15														
	IV.対外関係		+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0																					
3.出来形 及び 出来ばえ	I.出来形		+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20
	II.品質		+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25
	III.出来ばえ													+5.0	—	+2.5	—	0	-5.0	—	+5.0	—	+2.5	—	0	-5.0	—	
4.工事特性	I.施工条件等への対応																											
5.創意工夫	I.創意工夫																											
6.社会性等	I.地域への貢献等							+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	—	—														
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)							点							点							点							点
評定点(65±加減点合計)		①					点	②						点	③						点	④						点
7.評定点計		点 ○出来形(中間)検査があった場合 (① 点×0.4 + ② 点×0.2 + ③ 点×0.2 + ④ 点×0.2) = 点 ※但し、③(出来形、中間)が2回以上の場合は平均値 ○出来形(中間)検査がなかった場合 (① 点×0.4 + ② 点×0.2 + ④ 点×0.4) = 点																										
8.加重平均による評定点		点																										
9.法令遵守等 ⑤		— 点																										
10.評定点合計		点 ○8.加重平均による評定点 (点) - 9.法令遵守等 (点) = 点																										
11.総合評価項目不履行による減点		無し 有り 対象外																										
所見		監督職員(監督員)					監督職員(主任監督員)					専門検査員					専門検査員											

※1 1～3の評定(65点±加減点合計)+4、5、6の評定(加減点合計)=評定点

各評定点(①～④)は小数点第1位まで記入する。

※2 出来形、中間検査があった場合 ①×0.4+②×0.2+③×0.2+④×0.2=評定点計

出来形、中間検査がなかった場合 ①×0.4+②×0.2+④×0.4=評定点計

※3 出来形、中間検査があわせて2回以上あった場合、専門検査員(出来形・中間)の評定点はそれぞれの検査の評定点の平均点とする。

※4 評定点合計は、四捨五入により整数とする。(小数1位を四捨五入)

※5 出来形、中間検査の場合、対象工事内容を「工事概要」欄に記入する。

※6 検査完了後、工事認定通知書と共に評定表を工事担当課に返還する。

※7 完成検査、出来形(部分引渡し)検査を除く評定は専門検査員のみである。